



中島根

平成29年7月20日

足立区立中島根小学校

校長 武井 利依

平成29年度夏休み直前号

子のたま ろうしゃ こ やす ほうゆう こ しん しょうしゃ こ なつ
子曰わく、老者は之れを安んじ、朋友は之れを信じ、少者は之れを懐けん。

校長 武井 利依

初の猛暑日があり、ひょうも降り、例年より2日早く梅雨明けしました。気象が目まぐるしく変化しています。九州北部豪雨の被害に心を寄せ、今、何ができるか考え実行したいです。

今までにキュウリは1131本を収穫しました。プールのフェンスに広がる6年生のブラックベリーの実の実は完熟しています。4年生のカキの木の枝が22個もの実の重みに耐えられず折れました。初夏に豆粒ほどの実を落とす理由は木を守るためだったのだと納得しました。

「小暑」であった七夕の日、地域の方から嬉しいお便りが届きました。本校児童の気遣いあふれる言動に感動され、お礼の気持ちを伝えたいということでした。日曜参観の時に放送で心当たりを尋ねた後、本校の3年男児であることがわかりました。児童の言動にも感動しましたが、こうしてお知らせ下さる方がいらっしゃる事、地域の方からの愛を感じて嬉しく思います。

先週の火曜日には、6年生全員で島根公園のゴミ拾いをしてきました。「地域とつながるためには何ができるか。」をテーマに話し合いを重ねた結果を受けた第一弾としての活動です。今後は、夏休み中の盆踊りや秋祭りへの参加へと続く活動です。委員会活動でも6年生が中心になり工夫された新企画が行われています。自分の時間を自分以外の人のために使うことは崇高なことであり、期待も高まります。この夏のいろいろな経験も活かしてほしいものです。

4月に実施した足立区基礎学力定着に関する総合調査の学習意識の「1か月に本を2冊以上読む」が、昨年度を大幅に超え区平均をも上回りました。ご家庭でのご支援ご協力をお願いし読書習慣を維持していきたいと考えます。明日から始まる個人面談では「あなたの結果」をお渡しし、担任より説明します。学習面の課題も含めて、夏休み中の取り組みに活かしてください。

冒頭の論語は、孔子先生が弟子の顔淵(顔回)と季路(子路)にそれぞれの「志(こころざし)」を尋ね、二人の返答を聴いた後、『先生の「志」は』と季路に問われた時の返答です。「老人には安心されるよう、友人には信頼されるよう、若い人には慕われるようでありたい。」という意味です。

18日、日野原重明・聖路加病院名誉院長が105歳の生をまっとうされました。生涯現役で、話を丁寧に聴いてくださることだけで患者さんにとっての生きがいや喜びにつながったそうです。各地の小学校での「いのちの授業」では、一人ひとりの命を守るために欠かせないのは「互いに許し合うこと」と伝え、「人間同士の争いで大切な命を失うことがあってはならない。あなたも自分の命を誰かのために勇気をもって使ってほしい。」と呼びかけました。また、「ただ生きるのではなく、よく生きることが肝心。皆さんはこれからでも自分の生き方を変えられる。どうか、自身がハトのように飛び立って、平和のために行動してほしい。」とお話されました。戦前から戦中を医師として、さらに戦後を生き抜かれた先生ならではの言葉です。まさに、弱者に安心を与え、世の中の人々からの信頼を受け、自分に続く若者にも慕われた方でした。

日本の夏は、平和について考える機会が多くあります。ご家庭でも折に触れて話題にしていただけ、自分の時間を人のために使える人になろう、と思える体験をしてほしいと願います。

夏休みの生活の過ごし方について

生活指導主任 生島 靖裕

子どもたちが心待ちにしている夏休みがもうすぐはじまります。ご家庭では、楽しい行事計画を立てていらっしゃることでしょ。学校では、休み中の生活を次の3点にねらいをおいて指導しています。

- 1 健康・安全を心がけ、体を丈夫にする
- 2 自分で計画を立てて、最後までやり通すようにする。
- 3 家族とのふれあいを深める。

以上のねらいと、次の「夏休みの生活の過ごし方」をもとに夏休みの生活を安全で有意義に過ごされますように、ご協力をお願いします。

【夏休みの生活の過ごし方】

(1) 健康で、規則正しい生活を過ごしましょう。

- 生活のリズムを崩さないようにしましょう。(早寝・早起き・朝ご飯が大切です。)
- 夏季水泳指導や地域の行事にできるだけ参加しましょう。

(2) 交通事故防止・危険防止・非行防止につとめましょう。

- 公園で遊ぶ時はその公園のルールを守って遊びましょう。
- 子どもだけでは原則学区域内(島根住区センター、平野住区センターを除く)で過ごします。
学区域外やお金のかかる施設に行く時は、責任もてる大人と一緒に行きましょう。

(3) 連れ去りや痴漢等に気をつけましょう。

- 一人遊びや暗くなってからの外出はひかえましょう。暗くなるほど危険が増します。
- 夕焼けチャイムを帰りの合図にしましょう。

(4) 計画を立てて最後までやり通すようにしましょう。

- 夏季水泳指導・読書・学習・自然観察などのめあてを決めて、最後までやり通すように努力しましょう。
- 家族の一員として、家の仕事を分担し、実行しましょう。

(5) 夏休みの楽しい思い出をつくりましょう。

- 家族の団らんや温かいふれあいを大切にしましょう。
- 子ども会・地域の行事や催しに進んで参加し、協力したり楽しんだりして自ら学ぶ機会をもてるようにしましょう。

※なにかあった時はすぐに警察に連絡してください。

西新井警察 03(3852)0110

道徳授業地区公開講座

道徳担当 小田桐 響子

7月9日(日)に、日曜参観・道徳授業地区公開講座が行われました。たくさんの保護者の皆様にご来校いただきました。今回は「多文化共生」をテーマに各学年、道徳の授業を行いました。1年生では「誰とでも仲良く助けあっていく心情」2年生では「人との違いを認め合う心情」を学びました。3年生では「互いに理解し、信頼し助け合う態度」4年生は「自分の個性を伸ばそうとする心情」を学習しました。5年生は「男女仲良く協力し助け合う態度」、6年生では「友達と関わりあって学び合いながら友情を深める」ということを学びました。4校時の講演会では、執行智子先生が海外でのご経験から得たことを伝えて下さり多くのことを学ばせていただきました。



海の日コンサート

音楽専科 西野 由美子

7月17日(月)にはコーラス部では海の日コンサートに参加してきました。NHK音楽コンクールの課題曲「いまだよ」と自由曲「花色カメレオン」を歌いました。大勢の観覧者の方々、他校の児童を前にして元気よく100%の力を出すことができました。これからあと2週間、しっかり練習してNHK音楽コンクールの予選会に臨みます。



和太鼓コンサート

わくわくルーム 五十嵐 千晴

7月18日(火)には、駒込学園の和太鼓部疾風の方々による和太鼓コンサートが行われました。迫力満点の和太鼓の響きを全身で感じる事ができました。駒込学園の方々の演奏に合わせて自然と手拍子を行うなど、子どもたちも和太鼓の魅力に引き込まれました。普段見慣れない太鼓について紹介では皆真剣に話を聞いていました。演奏を聴いて多くのことを感じ、学ぶことができたひとときでした。



着衣水泳の学習

体育主任 山本 和磨

毎年、中島根小学校では、6年生が代表として着衣水泳の実施を行っています。今年度は7月14日(金)に実施しました。昨年度より足立消防署綾瀬出張所の消防士さんたちに来校していただき直接ご指導いただいています。

今年度は、ペットボトルを使って浮き方を学びました。また服を着ていると泳げない、動きづらいことを体験して、「浮くこと」「慌てず助けを待つこと」をご指導いただきました。真剣に消防士さんたちの話を聞きながら実際に体験できたことは児童たちにとって大変有意義な時間となったことと思います。夏休み中、水の事故にあわないよう、注意しながら楽しい夏休みを過ごしてほしいと思います。



夏休み 絵や作文

コンクール一覧

① メトロ児童絵画展	
内容	地下鉄をモチーフに安全やマナーなどをテーマにした絵のほか、夢のある楽しい絵を募集します。
用紙	用紙サイズ：B4または八つ切り。(タテ・ヨコ自由)
画材	絵の具、ポスターカラー、クレヨン、サインペンなど自由。
備考	作品返却なし。 参加賞あり。

② 明るい選挙ポスターコンクール	
内容	投票参加を求めるもの、明るい選挙に関することを自由に描いてください。
用紙	画用紙の四つ切。(542mm×382mm) 画用紙の八つ切り。(382mm×271mm) もしくはそれに準じる大きさ。 画材材料は自由。(紙や布など、絵の具材料だけに限りません)
備考	作品返却なし。 参加賞あり。

③ 手紙作文コンクール	
内容	「はがき作文部門」…特定の相手に自分の体験したことや考えなどを、主に文章で表現する。(絵を描きいれてもよい) 「絵手紙部門」…絵と文字で表現された手書きの絵手紙を作る。
用紙	はがきを使用する。
備考	1年生から6年生。夏休み明けを作品の裏に「応募票」を書いて貼ります。